

今年度20歳を迎えることになる新成人を祝おうと、8月15日(土)総合文化センターパルナスで、中泊町成人式が行われました。

式には対象者132人(男68人、女64人)中、77人(男50人、女27人)が、スーツや華やかなドレスで参加しました。中には、着物や袴姿の新成人もいました。町イメージキャラクターの米ケル、イカリん、米ケ



友人たちで記念撮影



太田南さん

ルJr.も駆け付け、大人の仲間入りを祝いました。

第1部の式典では、成田金春教育委員長職務代理が「今の地域主権の時代を力強く生き、自分の道を切りひらいてほしい」とお祝いと激励をしました。小野町長ら来賓祝辞に続いて、新成人を代表し、太田南(花丘町)さんが「誰かを勇気づけたり支えたりできる大人になる」と誓いの言葉を述べました。

第2部では、恩師からのビデオレターの上映があり、「目標を持ってがんばれ」などとエールが送られました。つづいて、元Jリーガー、元パラリンピック車椅子バスケットボール日本代表の京谷和幸さんから自身の人生についての講演が行われ、新成人たちは真剣な面持ちで聞いていました。

新・ご当地グルメ10万食

メバル膳が10万食目

県内で開発された新・おもてなしご当地グルメである「深浦マグロステーキ丼」「平内ホタテ活御膳」「中泊メバル膳」の3つが8月10日(月)、合計で10万食を達成しました。

記念すべき10万食目は、はくちょう亭奈良屋でメバル膳を注文した三上正彦さん夫婦(今泉上)と孫で薄市小3年の 外崎和葉さん(薄市下)。3人には、メバル膳をプロデュースしたヒロ中田さんから感謝状と記念品が贈られました。

メバル膳を食べた3人は「刺身は歯ごたえがあり、煮付けも美味しかった。親戚が帰省してきたらまた食べにきたい」と笑顔で語っていました。



10万食目を食べる三上さん夫婦と孫の和葉さん

